

琳派四百年記念祭



臨濟宗大本山 建仁寺 所蔵
「風神雷神図」

京都おもてなし音絵巻

東日本復興チャリティー

2015

～琳派400年を傾く～



平成27年度(第70回)文化庁芸術祭協賛公演

誰もがよく知る、国宝「風神雷神図屏風」。この有名な屏風絵は、俵屋宗達の作とされ、京都五山に数えられる名刹「建仁寺」によって大切に伝えられてきた。
しかし、この屏風絵には、落款や印章など、誰がいつ、何のために描いたのかを示すような、一切の痕跡が残されていない。果たして風神雷神図は、どのようにして出来たのか？そこには、俵屋宗達と角倉素庵という、「琳派」の草創を拓いた、数奇な運命を辿った二人の芸術家の、時空を越える真の絆が隠されていた…
最新の研究成果をもとにした、大胆な仮説によって、この日本美術史上、最大の謎が、今、解き明かされる！

2015年11月1日(日)

京都コンサートホール 12:00開場 13:00開演

〈料金〉 SS席/12,000円 S席/10,000円 A席/8,000円 B席/6,000円 C席/3,000円



片岡 愛之助



中村 壱太郎



飛鳥 左近



辰巳 琢郎(特別出演)

- 【主催】 京都おもてなし音絵巻実行委員会
- 【共催】 京都市 (公財)京都市音楽芸術文化振興財団
- 【後援】 京都府 京都商工会議所 (公社)京都府観光連盟 (公社)京都市観光協会 (公財)京都文化交流コンベンションビューロー (公財)京都和装産業振興財団
- 【特別協力】 臨濟宗大本山 建仁寺 黄檗宗大本山 萬福寺 株式会社松竹エンタテインメント 株式会社タクスオフィス 瑞芝山 閑臥庵 office ISEA 株式会社 一橋事務所 株式会社おのみやす本舗
- 【製作協力】 日本舞踊アカデミー-ASUKA 松榮堂 松竹衣裳



オープニング 「祝琳派400年」

葵太夫
〈和太鼓〉舞太鼓あすか組

第一部 「宗達音絵巻」 俵屋宗達の代表的な絵画を音楽と歌と舞踊で綴る音絵巻

1. 「蓮池水禽図」(琴) 西陽子
2. 「桜芥子図襖」(ソプラノ) 辰巳真理恵 〈ピアノ〉 栗田 奈々子 〈作曲〉 藪田 翔一
3. 「鶴図下絵和歌巻」(クラリネット) 吉田 誠
4. 「雲龍図屏風」(舞踊) 飛鳥 左近

第二部 朗読劇「風神雷神図」

戦国期に興った、角倉家は、名だたる豪商として、代々、社会事業と文化芸術の分野で活躍する人物を輩出してきた。戦乱の世が終わり、家康が江戸幕府を開く頃、角倉家の当主となったのは、父・角倉了以の跡を継いだ角倉素庵(中村吉太郎)であった。素庵は、土木事業、貿易を通じて、現在の京都の基本設計をなしたともいえる業績を残したが、その傍ら、自身もまた、優れた学者・書家として、文化・芸術の保護にも力を注いだ。同じ頃、京の町には、町絵師・俵屋宗達(片岡愛之助)がいた。宗達は、俵屋という絵屋を営み、料紙や扇絵を扱っていた。その評判は、ある日素庵の耳に届くこととなった。宗達の腕を見込んだ素庵は、宗達の後押しをすることを決める。若き二人は、真剣に向き合いつつ、互いのなすべき道を究めることを誓い合う。月日は流れ、素庵は、自分の息子・玄紀に家督を譲り、いよいよ学問と芸術の道に専念。宗達も、もはや町絵師などという立場ではなく、一流芸術家として社会事業にも参加。共に多くの傑作を残しながら、二人の絆はさらに深まっていくのであった。

こうして晩年を迎えた二人であったが、そこに大きな事件が起こる。素庵は、息子・玄紀にだけ相談した後、宗達らには、何も知らせることなく、突然に家を出て、嵯峨の外れに隠遁してしまっただ。宗達は、素庵に会いたいと、息子・玄紀に詰め寄る。しかし、宗達の願いは聞き入れられず。果たして素庵に何がおきたのか。そしてその後、宗達が、風神雷神図を描いた理由とは・・・

【出演】 〈俵屋宗達〉片岡 愛之助 〈角倉素庵〉中村 吉太郎 〈素庵の息子・玄紀〉藤間 貴彦 〈語り〉辰巳 琢郎(特別出演)
〈琴〉西陽子 〈和太鼓〉舞太鼓あすか組

〈演出〉飛鳥 峯王 〈助演出〉飛鳥 左近 〈振付〉花柳 双子 〈脚本〉渡邊 正城・日本舞踊アカデミーASUKA
〈音楽監修〉牧村 邦彦 〈舞台・映像〉吉田 吉晴

第三部 「傾く風神雷神図絵巻」

〈作曲〉藪田 翔一 〈振付〉飛鳥 左近 〈衣裳〉飛鳥 珠王

【出演】 黄檗宗大本山萬福寺 松榮堂

〈風神〉片岡 愛之助 〈雷神〉中村 吉太郎
〈ソプラノ〉辰巳 真理恵
日本舞踊アカデミーASUKA 舞太鼓あすか組
〈指揮〉吉田 誠 音絵巻チェンバーオーケストラ 〈バイオリン〉eRika

【製作】 〈総合演出〉飛鳥 峯王 〈演出助手・舞台監督〉吉田 吉晴 〈舞台〉有限会社 Land Sat
〈協力〉松榮堂 〈衣裳〉松竹衣裳 〈総合プロデューサー〉吉田 一博



葵太夫



西陽子



吉田 誠



辰巳 真理恵



eRika



日本舞踊アカデミーASUKA



舞太鼓あすか組

音絵巻チェンバーオーケストラ



2015年11月1日(日) 京都コンサートホール 12:00開場 13:00開演

■ プレイガイド 京都コンサートホール ☎ 075-711-3231(10:00~17:00 第1・第3月曜日休・休日の場合は翌日)
24時間いつでも!オンラインチケット購入

チケットぴあ ☎ 0570-02-9999 (Pコード:275-619)
ローソンチケット ☎ 0570-000-407 (Lコード:54799)

※未就学児の入場はご遠慮ください。※都合により内容等変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

■ 料金 SS席/12,000円 S席/10,000円 A席/8,000円 B席/6,000円 C席/3,000円
■ 特別協賛 JR東海 JR西日本 京阪電鉄 京都市交通局 大阪市交通局 京福電鉄 嵯峨野観光鉄道

【お問い合わせ】 京都おもてなし音絵巻 実行委員会

〒606-0827 京都市左京区下鴨西半木町84-2 NSAビル3階
TEL. 075-791-0100 FAX. 075-791-0006 E-mail: info@otoemaki.org